

内閣総理大臣 野田佳彦 様
文部科学大臣 中川正春 様
宇宙開発担当大臣 古川元久 様
JAXA 理事長 立川敬二 様

平成23年12月20日
980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
東北大学理学部内
日本鉱物科学会
会長 大谷 栄治

宇宙航空研究開発機構の「はやぶさ2」計画に関する緊急メッセージ

宇宙航空研究開発機構によっておこなわれた小惑星探査計画「はやぶさ」により、これまで人類の見たことのなかった小惑星の姿があきらかにされ、持ち帰られたサンプルの分析により隕石が小惑星に由来するののかという長年の疑問が解明され、科学史上のマイルストーンが刻まれました。加えて、隕石の分析からではわからない小惑星表面での様々なプロセスが、分析以前には想像していなかったプロセスも含めて明らかになりつつあります。日本鉱物科学会は、地球をはじめとする惑星物質を主な研究対象としていますが、これら一連の成果を高く評価するとともに、これを遂行された宇宙航空研究開発機構と「はやぶさ」チームに敬意を表するものです。

現在宇宙航空研究開発機構において、「はやぶさ」計画を引き継いだ「はやぶさ2」が計画されています。これにより、地上の有機物に汚染されていない有機物を含むサンプルが、世界で始めて小惑星からもたらされます。このような始原的な物質をもつ小惑星はどのような姿をしているのか、サンプル分析により太陽系形成初期に有機物が水や無機物と共にどのように進化し地球の原材料となり得たのかが明らかにされ、小惑星だけでなく太陽系から地球を理解することが期待されます。

現在「はやぶさ2」計画はその予算化に向けて最終的な段階にあるときいております。しかしながら、東日本大震災の影響も受けて、予算が最終的に認められない可能性があるという新聞報道も見受けられます。一方で、はやぶさによる観測・分析の科学的成果はサイエンス誌に2度にわたって特集されその表紙を飾りその科学的な意義・重要性は疑う余地のないものです。さらにアメリカ航空宇宙局 (NASA) は NASA 版はやぶさ計画とでもいうべき OSIRIS Rex 計画の実施を発表しましたが、これは「はやぶさ2」計画に類似した科学的目標を掲げており、「はやぶさ2」計画の科学的意義は、誰の目からも明らかです。

「はやぶさ2」計画は、世界をリードするものであり、震災復興を目指して努力している国民に夢と誇りを与えることができる計画です。世界のトップにたった我が国の科学分野の火を消すことのないよう、この計画が実施されることを、強く願うものです。また、計画の遂行に学会を挙げて協力しご支援することをお約束致します。